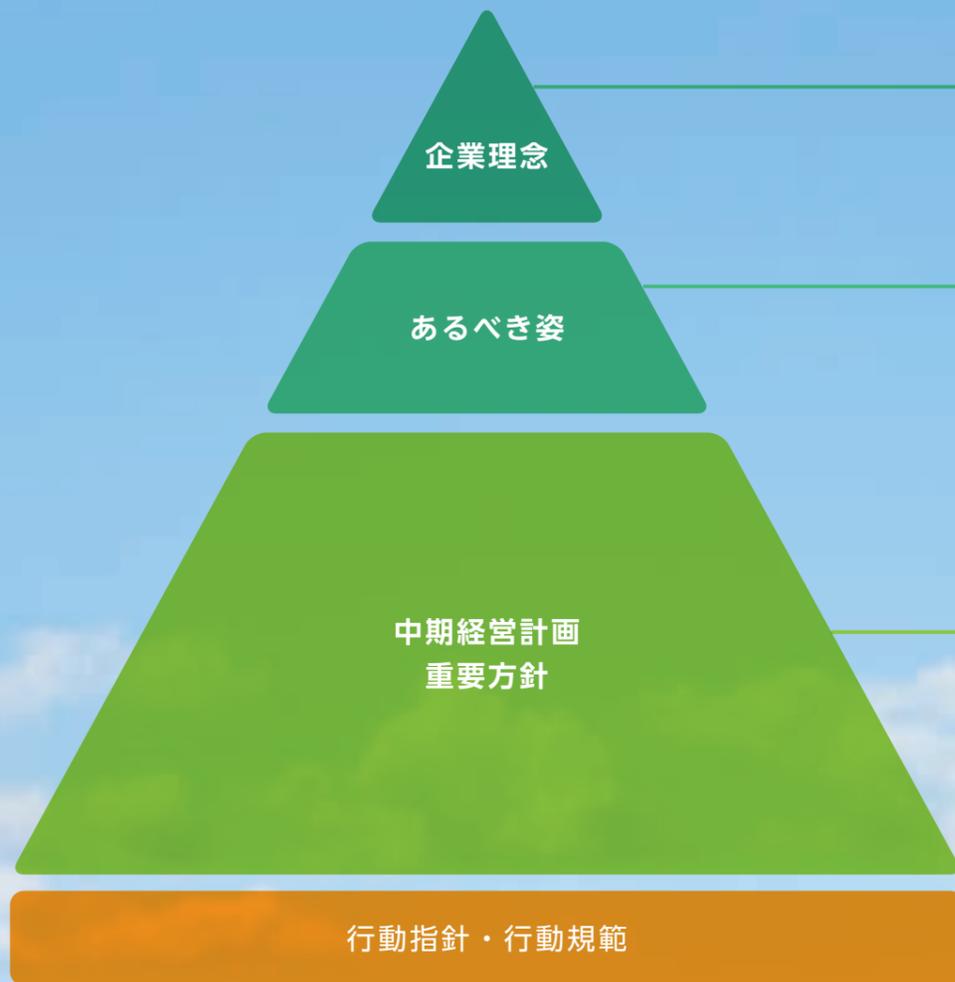


当社グループのはじまりは、静岡県清水区のみかん農家から成る柑橘同業組合が「農家による農家のための農業製造」を行ったことにあります。この精神は現在も引き継がれており、生産者と協同して世界の農業の発展に貢献し、安全・安心な食料の安定生産を支えるため、日々安全で効果的な農薬の研究開発と普及に取り組んでいます。長きにわたって「いのちと自然」に密接に関わってきた当社グループだからこそ創り出せる新たな価値を提供し続けることで、誰もが豊かに暮らせる社会の実現を目指していきます。



**企業理念**  
 私たちは創造する科学を通じて「いのちと自然を守り育てる」ことをメインテーマとし、安全・安心で豊かな社会の実現に貢献します。

**あるべき姿** → P.07  
 独自技術で豊かなくらしを支え、自然と調和した社会の持続的発展に貢献するフレキシブルで存在感のある企業グループ

**中期経営計画** (2024-2026年度) **KUMI STORY 2026**  
**7つの重要方針**

1. 持続可能な農業への貢献／高品質な製品・サービスの安定供給
2. 気候変動・環境負荷の低減
3. 研究開発力の強化
4. 事業領域の拡大と新規事業の推進
5. 人財の育成／人的資本の考え方をベースにした人財戦略
6. コーポレートガバナンスの高度化
7. DXの推進／デジタル化の実践

理念を実践していくための行動指針・行動規範

**クミアイ化学グループ統合報告書 2026 発行にあたって**

当社グループでは、ステークホルダーの皆様へ当社グループの価値創造を財務および非財務の両面からお伝えすることを通じて、コミュニケーションを図ることを目的に、統合報告書を発行しています。

4年目となる「統合報告書2026」では、当社グループが目指す姿やステークホルダーとの関わり、コーポレートガバナンスに関する取り組みをより分かりやすくお伝えするため、構成や内容の見直しを行っています。人口増加に伴う食料不足や気候変動などが世界的な問題となる中、当社グループがいかに新たな価値を創造し、社会や地球環境に貢献できるかを丁寧にお伝えすべく、社内外で議論を重ねてきました。この「統合報告書2026」が、株主様やお取引先様、従業員をはじめとする全てのステークホルダーの皆様にとって、当社グループをご理解いただく一助となれば幸いです。

**発行時期** 2026年3月  
**対象期間** 2025年度(2024年11月～2025年10月)  
**対象範囲** クミアイ化学グループの財務情報および非財務情報を掲載

- POINT 1** **トップメッセージ** → P.09  
 社長就任からの1年を振り返るとともに、今後の課題や成長戦略についてお伝えします。
- POINT 2** **ESGへの取り組みと経済価値創出の両立** → P.47  
 持続可能な社会の実現が求められる中、企業は、経済価値創出と社会価値創出の両立が必須となってきています。当社グループの対応についてご紹介します。
- POINT 3** **特集：社外取締役座談会** → P.59  
 社外取締役3名が、企業価値の向上について、意見を交わします。

**参考ガイドライン**

- 経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス(価値協創ガイダンス)」
- Global Reporting Initiative「GRIサステナビリティ・レポートング・スタンダード」
- 環境省「環境報告ガイドライン」
- IFRS財団「国際統合報告フレームワーク」